

# 日本顎口腔機能学会 倫理審査委員会規則

平成26年10月 4日制定

## 第1章 趣 旨

第1条 この規則は、日本顎口腔機能学会倫理審査委員会規程(以下、本規程)第13条に基づき、日本顎口腔機能学会倫理審査委員会(以下、本委員会)の運営に関して必要な事項を定めるものとする。

## 第2章 申請者

第2条 本規程第11条の規定に基づき申請できる者は、日本顎口腔機能学会(以下、本学会)の会員とする。

## 第3章 申請方法

第3条 申請者は、倫理審査申請書(様式1)および研究計画書(様式2)に必要な事項を記入し、委員長に提出しなければならない。

- 2 申請者は、当該研究の内容が本委員会の審議事項に該当するか否かについて疑義があるときは、あらかじめ申請書提出時において委員長に対し、その旨、申し出るものとする。

## 第4章 審査結果の通知

第4条 委員長は、審査終了後速やかに、その判定を審査結果通知書(様式3)をもって申請者に通知しなければならない。

- 2 前項の通知をするにあたっては、審査の判定が本規程第7条第3号、第4号または第5号である場合は、その条件または変更・不承認の理由などを記載しなければならない。

## 第5章 異議の申立

第5条 本委員会の審査結果に対して異議のある場合に、申請者は、異議申立書(様式4)に必要な事項を記入して、委員長に再度の審議を1回に限り、申請することができる。この場合、異議申立書に異議の根拠となる資料を添付するものとする。

- 2 異議申立書を受理した委員長は、提出された異議申立書および資料をもとに、本委員会で再度審議の上、本委員会としての意見をまとめ別紙様式5による再審査結果通知書により申請者に通知するものとする。

## 第6章 違反等

第6条 委員長は、申請者が本規程に違反したとき、または違反する恐れがあるときは、本学会会長(以下、会長)に報告するものとする。

- 2 会長は、前項の報告を受けたときは、委員会の意見を聴取し、実施計画の修正または中止ないし取り消しを命じることができる。

## 第7章 補 則

- 第7条 この規則の改廃は、本委員会の発議により、会則検討委員会での協議のうえ、理事会の承認を得なければならない。

## 附 則

- 1 この規則は、平成26年10月4日から施行する。

殿

所 属

申請者氏 名

印

実施（計画・変更）審査申請書

下 記 に つ い て 倫 理 審 査 を 申 請 し ま す。

記

1. 研究課題名
2. 主任研究者の所属・氏名
3. 分担研究者の所属・氏名
4. 研究の目的および実施計画の概要
5. 研究実施に当たっての倫理上の問題点
6. 研究の実施場所 : 研究の実施期間 :        年    月    日 ~        年    月    日

- 備考 1. 実施（計画・変更）審査申請書の計画・変更いずれかに○をつける。  
2. 審査の対象となる実施計画書を添付すること。  
3. 用紙の大きさはA4とすること。  
4. 実施計画変更の場合は、上記1～6の変更内容および理由を記入すること。なお、許可された実施計画書の写しを添付すること。

殿

所 属

申請者氏 名

印

実施（計画・変更）審査申請書

下 記 に つ い て 審 査 を 申 請 し ま す。  
記

1. 医療行為名	
2. 医療責任者	所属 氏名
3. 医療者名	所属 氏名
4. 実施場所	
5. 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
医療行為等の概要（目的・方法・診療計画等 資料等添付）を記入。 （なお、変更の場合は上記1～5の変更内容、理由を記入のこと。）	

備考 1. 実施（計画・変更）審査申請書の計画・変更いずれかに○をつける。

様式 2 - 1

実施計画書

研究課題名

研究組織：主任研究者、分担研究者、研究協力者の所属・職・氏名

研究の背景

研究計画
1) 目的
2) 対象
3) 方法
4) 期待される効果



様式 3

審 査 結 果 通 知 書

平成〇〇年〇月〇日

所属

申請者 ○ ○ ○ ○ 殿

日本顎口腔機能学会  
倫理審査委員会  
委員長 ○ ○ ○ ○ 印

研究課題名：

実施責任者：

上記研究計画を平成〇年〇月〇日の倫理審査委員会で審査し、下記のとおり  
判定しましたので、ここに通知します。

判 定

- ・ 承認する
- ・ 承認しない
- ・ 条件付きで承認する
- ・ 変更の勧告
- ・ 該当しない

条件または変更勧告の理由

様式4

異議申立書

平成〇〇年〇月〇日

日本顎口腔機能学会

倫理審査委員会

〇 〇 〇 〇 委員長殿

実施責任者

所属

氏名

印

研究課題名：

平成〇年〇月〇日付けの貴委員会の審査結果に異議がありますので、再審議を要請いたします。

記

異議：

理由：

様式5

再 審 査 結 果 通 知 書

平成〇〇年〇月〇日

実施責任者

所属

氏 名

殿

日本顎口腔機能学会

倫理審査委員会

委員長 ○ ○ ○ ○ 印

研究課題名：

先に貴殿から異議申し立てのあった上記研究課題の実施について倫理委員会は、再審議の結果、委員会の指針及び意見を下記のとおり与えます。

記

指 針：

意 見：